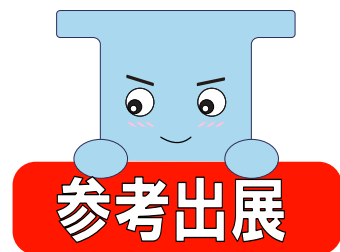


接着性を付与した紙用コーティング剤



SDGsの観点より、脱プラスチックが求められている昨今、紙資源を活かすコーティング剤を開発しました。

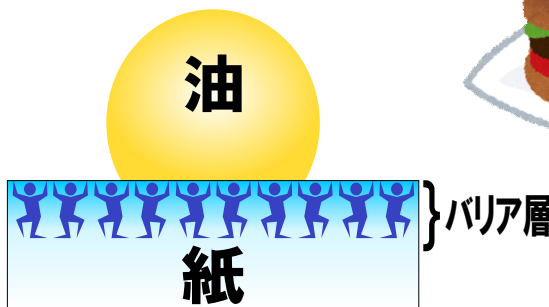
接着性

ヒートシール性を付与しており、シーラントフィルムを使用することなく、紙と紙で接着が可能です。



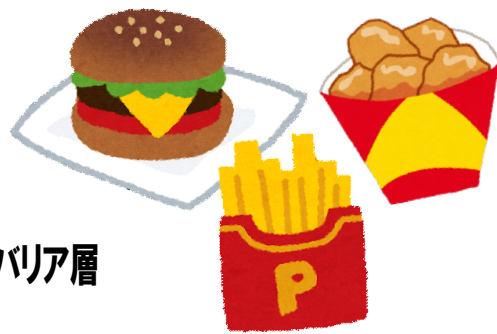
バリア性

優れたバリア機能で、ポリエチなどのフィルムを貼り合わせることなく油の浸透を防ぎます。



安全性

食品衛生法やFDA認可の原材料を使用しているため食品用途への展開も可能です。



塗料性状

	食品対応接着剤 PW-5050	備考
不揮発分(%)	30	105~110℃×1時間
粘度(mPa・s)	300	B型粘度計/20℃
耐油度	6級	キット法
透気度	>999	秒/100cc(ガーレー法)
接着性	○	120℃×0.2MPa×2秒
耐サラダ油	○	滴下後18h

<塗膜作製条件>

基材 紙(クラフト紙) 塗装機:バーコーター 希釈剤:上水 塗布量 12g/m² dry(6g×2コート) 乾燥条件 120℃×30秒

※上記の塗膜物性は、社内テスト結果の一部です。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するか、事前の確認をお願いします。

お問い合わせ 日本化工塗料株式会社 高機能性マテリアルズ事業本部
TEL:0467-74-6550 E-Mail : tokyo@nippon-kako.co.jp